

月刊 利根日石新聞

第000150号
発行 利根日石株式会社 TEL 0278-241635
本社販売管理課 FAX 0278-23-7880

2022年



寒い冬もそろそろ終わりに近づいて来ました。みなさんは、3回目のコロナワクチン打ちましたか？私は1回目、2回目も3日間間は起きられず、3回目も8度5分の熱が出て7度になるものや3日間間はダメでした。ご飯も食べる事が出来ず、薬を飲んで熱がさがらず打った腕は腫れて痛かったです。連日コロナ感染者が過去最多を更新死者も何百人とかそんな話しを聞けば医療はどれほど大変で逼迫しているのが心配です。



福寿草の花は「幸せを招く」
「永年の幸福」とも縁起の良いお花です。

外来が中止だった手術も受けられないので他の病院を探してもらって手術を受けたのと話していた人もいらっしょっ？
いつになったら平和な日々が送れるのでしょうか。この新聞をご覧になる時には好転し、いい良いのだからウクライナ情勢も心配です。高校生が銃の練習をしたり、国境周辺に輸血用血液や医療器具が運び込まれているとか、攻撃はせつたいにやめてもらいたい。そのように世界中の人が思っています。

今シーズンは、灯油で火の使用が多かったと思いませんか。わかりずらく燃料切らしてしまったり、そんな心配はなかったですか？

先日お店に「給油器が使えなくなっちゃって見てください」と。故障かと思って修理屋さん頼んで見てもらったら、灯油が入ってしまったり、ノズルが閉められていたりとか、故障でそのお金のかわりかかってしまった。そんな話を聞いた事があったので、もう一度帰って灯油が入っているか見ていただけますか？と。連絡を行っていたら「灯油が入っていません」と言う事でした。一度空にしてしまえば、エア抜きをしないと使えない事を伝え、灯油も届けてからエア抜きをさせていただき使えるおにり良かったと思っていた次の日、お客様が「お花にと、いちごをいただきます。その時刻心したスタッフに小さな子供がいるので持帰り帰ってもらい、他スタッフでおいくたさしました。この新聞も読んでいると言ってくれていたお礼を伝えたいと思います。わざわざ届けていただきありがとうございました。御馳走様でした。

これから利根日石を宜しくお願い致します。

ENEOSでんきで料金を見直しませんか？
おトクなキャンペーン実施中！
2022年4月15日迄
基本料金 3ヶ月間 無料
おうちENEOS | みんなが選べるおトクなでんき。

お申込みいただいた方にガリソン券 3,000円分プレゼント！
¥1,000
ガリソンギフト券

2月から電気代も高騰！ その理由と対策とは!?

突然ですが、自宅の電気代が余りに高くてビックリしました。昨年の同月(2月)と比べて、5,000円以上も!!) 高かったんです！調べてみると、寒さと燃料費の高騰に原因があることが分かってきました。今年の冬は降雪が多く、気温も例年より低い日が続いています。(気象庁のデータによると、沼田市の平均気温は昨年と比べて1月は-0.7℃、2月は今のところ(3/3)-2.0℃以上低い!) 従ってその分、エアコンなど電気の使用量が増えていました。ただ、それはごく限られたもので値上げの殆どは燃料費の高騰によるものでした。

電気代の中にも燃料費が含まれていて、燃料代の上昇に伴って電気代も何となく高くなっているのをご存知の方もいらっしゃると思います。ただ、それだけの程度で、しかもこの2月からは今までよりもグンと高くなるのをご存知の方は余りいらっしゃらないかもしれません。

電気代の内訳は契約容量(アンペア)に応じて毎月定額でかかる「基本料金」や、使った電気量に応じてかかる「従量料金」、その他に太陽光発電等の普及の為に負担する「再エネ促進賦課金」や燃料費の増減に応じて変わる「燃料費調整費」などがあります。

$$\text{電気代} = \text{基本料金} + \text{従量料金} + \text{再生可能エネルギー発電} + \text{燃料調整費} + \text{その他割引など} + \text{促進賦課金}$$

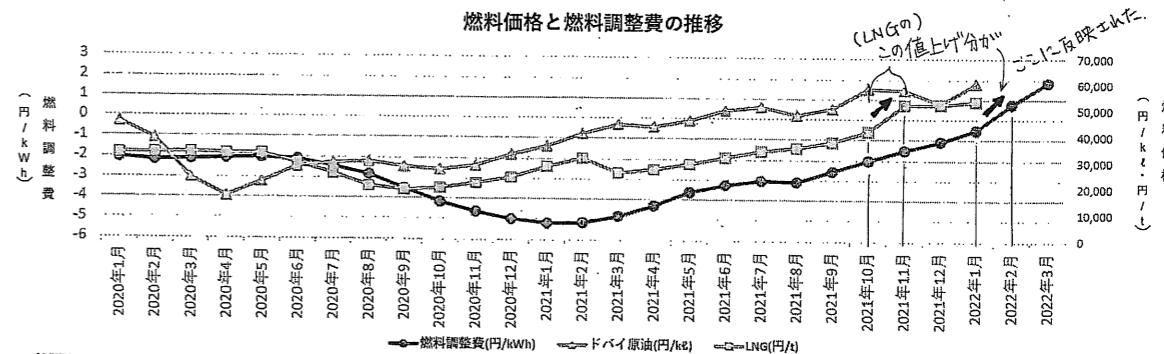
「再エネ促進賦課金」は再エネの普及促進の為、昨年よりも値上げになっているもの、その額の額ではありません。昨年と比べて大きく値上げになっているのは、どう!? 「燃料調整費」です。どのくらいの値上がりか、分かり易く説明する為に一般的な4人家族のお宅の電気代(東京電力 従量電灯B契約、40Aで1ヶ月の使用量520kWhの場合)を例に見てみましょう。

	2021年2月	2022年2月
基本料金	1,144円	1,144円(±0)
従量料金	13,877円	13,877円(±0)
再エネ賦課金	1,550円	1,747円(+197円)
燃料調整費	-2,688円	385円(+3,073円)
合計	13,883円	17,153円(+3,270円)

使用条件が同じなので、「基本料金」と「従量料金」は変わりませんが、「燃料調整費」が電気代の合計を押し上げているのがわかります。この燃料調整費は電気の使用量によって変わるので、電気の使用量が多い程、高くなります。燃料調整費は毎月の原油、LNG(液化天然ガス)、石炭の価格によって決まります。原油換算で、1kL(1,000L)あたり、44,200円を

基準(±0円)として、それより高い時は+、低い時は-となります。昨年の2月は基準価格を下回っており、-5.17円/kWhでした。それが燃料費の値上げによって毎月徐々に上がり、この2月ついに、+に転じました。(+0.74円/kWh)

しかも、2月は上げ幅が大きい! 昨年の2月以降、毎月0.3~0.6円/kWhだった上げ幅が、2月は1.27円/kWhと今までの倍以上です! 理由は3ヶ月前、11月のLNGの値上がりにあります。燃料調整費は原油、LNG、石炭それぞれの価格によって決まりますが、中でもLNG火力発電は発電全体に占める割合が高く、従って燃料調整費の算出に最も大きく影響します。(原油22%、LNG50%、石炭28%) 以上の燃料費の3ヶ月平均が、3ヶ月後の燃料調整費に反映される為、11月に大きく値上がりしたLNGの影響で2月の電気代が大きく値上がりすることになったのです。



ここまで値上がりしてしまった電気代、少しでもお安くしたいですよね? そんな方法があります。ENEOSでんきにお申し頂くこと! 上述の一般的な4人家族のお宅の場合、年間で10,370円ほどお得になります。しかも今ならキャンペーン特典として、基本料金3ヶ月間無料! さらに、利根日石独自企画で、3,000円分のガリソンギフト券もプレゼント! 電気代が高い今だからこそ! お得なENEOSでんきのお得なキャンペーンで家計費の節約をしましょう!